

川西商店会 店舗探訪

平成20年10月20日
第03号

発行：川西商店会
元気アップ委員会

「菊」
十月二十三日から翌月十四日まで龍野公園で菊花展が開催されている。菊を鑑賞する風習は平安時代以降のもので、中国から伝わった。なるほど、キクというのは音読みだ。菊は桜と並んで日本を代表する花なのである。食へる菊もある。「もつてのほか」と「阿房宮」が有名だ。さつとゆがいて、吸い物に、ちらし寿司の彩りに、おひたしにしても良い。是非、試していただきたい。

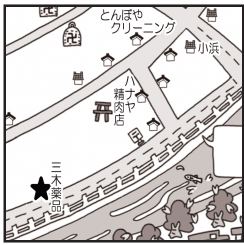
元気アップ委員会ではお店の紹介記事のライターを募集しております。
お気に入りのお店の原稿を書いてみませんか？
採用された記事には薄謝進呈致します。
下記のメールアドレスから川西商店会ホームページからの連絡をお待ちしております。

<http://www.tatsuno-kawanishi.jp/mb/>
[e-mail]takeuchi@tatsuno.or.jp

川西商店会お店探訪 三木薬品商会

三木薬品商会は龍野橋西詰より百五十メートルほど川沿いに下った所にある。創業約六十年、自宅であるこの地での薬店の営業はミレニアムの年、西暦二千年から時を刻み始めた。
「ご主人は、趣味がフットサルの三木一（はじめ）さん。彼の笑顔からは温かい人柄が伝わってくる。
高校の頃はサッカーに、今はフットサルに情熱を傾け、毎週小学校の体育館で女性や子供達も交えフットサルファミリー、ユニドス

keirouの一員として練習に励んでおられる。薬店では医薬品はもちろん、健康食品や日用品も置かれており、地元に着した経営で、近所の年配の方たちに親しまれている。
おすすめはと尋ねると、近隣ではこの店だけが扱う胃腸薬「恵命我神散」とのこと。その「けいめいがしんさん」を試しに一包いただいたが実に苦い。「苦いでしょう。主成分が屋久島産のガジュツなんですよ。」とご主人がああ笑顔で教えてくださいました。笑顔に苦笑いをしてしまった。



☎0791-64-0112(FAX兼用)

たつの市龍野町川原町 241
[休]日曜

★このチラシをご持参の方「恵命我神散(屋久島原産ガジュツ主成分の胃腸薬)」のサンプル進呈します!!

川西商店会お店探訪 食料品店 かたおか

食料品店かたおかは、明治時代に片岡儀一郎氏によって創業された。地元ではかたおかの八百屋で名が通っている。お店は図書館の東、龍野御坊圓光寺の斜め向かいにある。
店頭には、近隣の市場で仕入れた地元でとれた新鮮な野菜をはじめ、季節のフルーツ・菓子パン・清涼飲料水・ビール・日本酒などが整然と並んでおり、四代目の信(まこと)さんとその妻、幸子(さちこ)さんとがお客様を優しく迎

えてくれる。地元で根付いた、アットホームなお店である。
近くの事業所への配達も五代目となる徳一郎君の仕事だ。そのすりとした長身できびきびと働いている姿は何とみすがすがしい。
今年二月にその徳ちゃん結婚した。連れ合いとなったのは真美さん。神戸から嫁いできた。現在、妊娠中で来年早々にはまた一人家族が増えることになる。お父さんの右腕となりつつある徳一郎君の責任は重大だ。新しくやりたいこともいっぱいあるそう。がんばれ、五代目徳ちゃん!



☎0791-62-0537

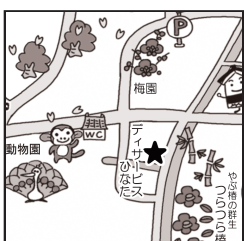
たつの市龍野町本町 86
[営] 8:00頃～19:00頃迄
[休] 日曜・祝日

★旬の野菜等々、続々入荷しています。配送も承りますのでお気軽にご連絡ください。

川西商店会事業所探訪 居宅介護 支援事業所 ひなた

十文字川沿いの道を行くと一軒の民家から大きな歓声と笑い声が聞こえてきた。デイサービスのお年寄りがゲームをしているのだ。
「家におってもこんなに笑うことないなあ」とあるお婆さんが話してくれた。畳の部屋では龍野の昔話に花を咲かせ、明るい縁側ではお爺さんと若い職員が囲碁をしている。ここは本当に高齢者施設なのだろうか。
「ひなた」では朝、ゆっく

り熱い緑茶を飲みながら皆で今日のドライブ先を決める。行き先は海や山、展示会や博物館など毎日異なる。ドライブから戻ると昼食。午後は昼寝、編み物、入浴とそれぞれが好きなことをして過ごす。古い民家の風呂は小さく一人ずつの入浴だが、介助者のおししゃべりも楽しみの一つだ。三時におやつを食べ、そして大きなテーブルに集まってゲームをする。喜んで嬉しがったりしているうちに帰る時間になってしまった。
「今日も楽しかったなあ」「また会おう」見送りの職員に話しかけるお爺さん、お婆さんの笑顔がキラキラと輝いていた。



☎0791-63-3033(FAX兼用)

たつの市龍野町中霞城 149
[営] 9:30～16:30
[休] 日曜日

★見学、ボランティア、いつでもお待ちしております。